

～松野町特産品で周年果樹栽培～  
森田 佳介・こころさん(松野町)

(佳介さん) 1984 年生まれ  
(こころさん) 1989 年生まれ



☆経営概況☆

ゆず 1ha、もも 50a、くり 40a、キャベツ 50a を夫婦 2 人で協力して栽培しています。また、地域の方からの耕作依頼も多くなってきたため、地域農業を守りながら、くりやゆずなどの園地を拡大していく予定です！

☆ここがポイント☆

■自由な農業に魅力を感じUターン就農！

奈良県で工場勤務をしていましたが、ゆずやももなど果樹栽培を営む父親の手伝いをするため、愛媛に戻ってきました。元々、自然の中で体を動かすのが好きだったことや、農業の自由な雰囲気の魅力を感じ、就農することを決めました。就農当初は技術面をはじめ、分からない事ばかりでしたが、地元の人や家族に支えられ、ここまでやってこれることができました。農業を始めてから、妻との出会いもあり、今では二人三脚で農業に取り組んでいます。

■果樹三昧の一年間！

松野町は冷涼な気候を生かした果樹栽培が盛んな地域で、うめ、もも、くり、ゆずなどが特産品です。そのうちの 3 品目を栽培しています！7・8 月はもも、9・10 月はくり、11・12 月はゆずと、収穫作業が続き、1 年間を通した果樹栽培に取り組んでいます。また、キャベツ栽培にも取り組んでいるため、作業が重なる時期は大忙しですが、妻や地域の方と協力しながら、農業を楽しんでいます。就農時に植えた苗木も、今では大きくなり、これから生産量が増えるにつれ、忙しくなることが予想されますが、消費者さんからの「おいしい！」の声を励みに頑張りたいです。

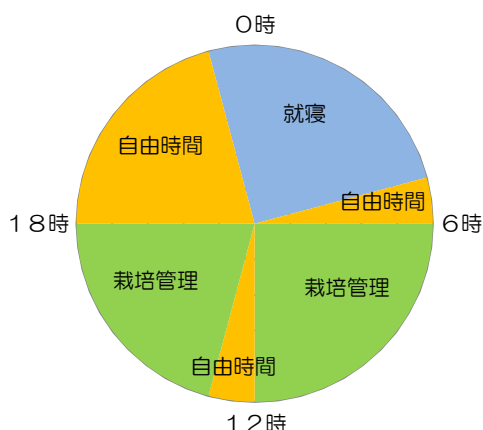


ゆず収穫の様子



赤く色づいたもも

## 【一日のライフスタイル】



### 【普段の生活について】

子供がまだ小さいため、自由時間のほとんどを子供とのふれあいに使っています。休日は、**家族みんなで海や山に遊びにいったり、ドライブをしたりして気分転換**しています。また、地元の農業者ともコミュニケーションをとり、情報交換も積極的に行っています。

子供ができてから、**時間の融通が利く農業という仕事のありがたみ**を強く感じました。あまり休みすぎると後々大変になりますが…（笑）。

## 【一週間のライフスタイル】

	月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】			※悪天候や祝日等で適宜休みを取っています。				
	← 収穫・出荷 →						
【普通期】							
	← 栽培管理 →						→ 休日 →



旅行先での一枚



牛に興味津々の子供たち

### ☆これからの夢や目指すもの☆

大きな夢や目標は立てていませんが、**家族で仲良く農業を続けていく事**が今の目標です。将来、子供に経営を継いでほしいとは言いませんが、**子供に誇れるような経営**を目指したいです！そのためには、規模拡大や技術の習得などやらなければいけないことが山積みですが、**みんなで協力して頑張りたい**です！

### ☆メッセージ☆

就農して思ったことは、確かに農業は「自由」ではありますが、「楽」ではないということです。近年の気象災害などで大変な時期もありました。しかし、手をかけた分、**愛情を込めた分だけよく実る、やりがいのある仕事**でもあります。農業に興味がある人はぜひ、**愛媛と一緒に農業を**しましょう！